第４２回　全日本バレーボール小学生大会（２０２２年度）

岩手県大会開催要項

主　　　　　催　　　公益財団法人 日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟／読売新聞社

後　　　　　援　　　公益財団法人 日本スポーツ協会日本スポーツ少年団／報知新聞社

㈱テレビ岩手／岩手県教育委員会

公益財団法人 岩手県体育協会／岩手県スポーツ少年団

　　　　　　　　　　花巻市／一般財団法人 花巻市体育協会／花巻市スポーツ少年団

協　　　　　賛　　　デサントジャパン株式会社／ゼビオグループ／三井住友信託銀行株式会社

オフィシャルボール　　　株式会社ミカサ／株式会社 モルテン

主　　　　　管　　　岩手県バレーボール協会／岩手県小学生バレーボール連盟

　　　　　　　　　　花巻市バレーボール協会／花巻市小学生バレーボール連盟

　　　　　　　　　　花巻･上閉伊地区小学生バレーボール連盟

　　　　　　　　　　全日本バレーボール小学生大会岩手県大会実行委員会

１．大会の趣旨　　　(1) 教育的配慮のもとに、バレーボールを通じて全県児童の親睦と交流を図る。

　　　　　　　　　　(2) バレーボールによって小学生の体力向上と、たくましい意欲の養成に努める。

　　　　　　　　　　(3) 低学年から正しいバレーボールの基本技術とチームプレーを体得し、楽しい

　　　　　　　　　　　ゲームが出来るよう指導する。

２．開催期間　　　２０２２年　７月　２日（土）～　３日（日）

　　　　　　　　　　　　〈１日目〉 8:00　開　　館（各会場にて受付）

　　　　　　　　　　　　　　　　　 8:15　代表者会議

　　　　　　　　　　　　　　　　　 9:00　試合開始（全会場）

　　　　　　　　　　　　〈２日目〉 8:00　開　　館

　　　　　　　　　　　　　　　　　 9:00　試合開始

３．会　　　場　　　花巻市総合体育館　他

４．参加資格　　　(1) 2022年4月1日に12歳未満の者で、同年、5月1日現在、国、公、私立の小学校および各種学校に在学していること。

　　　　　　　　　　(2) 公益財団法人 日本バレーボール協会加盟団体登録規程に基づき、2022年4月1日以降、都道府県大会参加申込書締め切り日までに、公益財団法人 日本バレーボール協会－ＭＲＳの登録を済ませていること。

　　　　　　　　　　　　なお、都道府県スポーツ少年団に加盟しているチームも、同様の手続きを済ませること。

５．競技規則　　　2022年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める６人制競技規則による。

但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

なお本大会では感染症予防対策のため、試合を通しコートの変更はおこなわない。

６．競技方法　　　全ての部門においてトーナメント戦を行う。また、次期大会のため、シード権

　　　　　　　　　決定戦を行う。

７．チーム編成　　　(1) チームは、監督１名･コーチ１名･マネージャー１名･選手１２名以内とする。

　　　　　　　　　　(2) 岩手県大会に出場するチームは、監督、コーチ、マネージャー、選手は二重登

録とならない限り変更できる。　　　　※2022年度はブロック大会を行わない。

　　　　　　　　　　(3) 監督は成人であること。又、ベンチスタッフの１名以上は日本小学生バレーボール連盟認定指導者・日本バレーボール協会認定準指導員及び公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO)認定バレーボール(コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4)

　　　　　　　　　　　が最低１名はベンチに入っていなければならない。

　　　　　　　　　　　（ただし、本件は、公益財団法人日本スポーツ協会の制度改正及び日小連指導者資格要領改正の時限措置として、2025年度までは、旧・全国小学生バレーボール指導者１次・２次講習会受講者が最低１名はベンチに入ることで、同様に扱うこととする。）又、試合時には証明書等を胸にさげていなければならない。

　　　　　　　　　　※　都道府県最終予選に参加する選手は、交代することなくそのままのメンバーで

　　　　　　　　　　　全国大会に出場することになるので、チーム編成には充分注意をすること。

　　　　　　　　　　(4) ベンチスタッフは、ＪＶＡ-ＭＲＳに登録され、且つ、宣誓書を提出した者に限る。（ＭＲＳに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要）

　　　　　　　　　　　　監督、コーチ、マネージャーの服装は短パン、Ｔシャツは不可とし、監督、コーチ、マネージャー章を各チーム側で用意し、必ず左胸に付けること。

但し、小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Ｔシャツを認める。Ｔシャツの色は他のベンチスタッフと違ってもよい。

　　　　　　　　　　(5) 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっている都道府県大会実行委員会が認めた者であること。体罰、暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、子どもを指導するものとして不適切な行為を行っている者の出場は認めない。

　　　　　　　　　　(6) 他都道府県在住であって、移籍または新規登録した選手はベンチには３分の１

　　　　　　　　　　　以内とする。また、コート上には２名以内とする。監督は試合前に、他都道府県からの登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。

　　　　　　　　　　(7) 参加チームは、岩手県小学生バレーボール連盟公認以上の随行審判員を伴うこ

と。また、随行審判員は、審判活動時には公式の審判着を着用すること。

８．審　判　員　　　公益財団法人日本バレーボール協会・岩手県バレーボール協会公認審判員ならびに

　　　　　　　　　岩手県小学生バレーボール連盟公認審判員とする。

９．使　用　球　　　公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量４号球カラーボール「男子･混合がミカサボール（V400W-L）／女子がモルテンボール（V4M5000―L）」 (円周62~64㎝重量200~220ｇ)を使用する。

※　ボールの内気圧については6人制競技規則による。

10．競技服装　　　選手の背番号は1～99とするが、1～12番が望ましい。

　　　　　　　　　　ユニフォームの背番号等の色は、ルールに則って地の色と対照的な色を使用し誰もが見え易いものにすること。

混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。しかし、違うユニフォームを用意できない場合は、同一ユニフォームでも構わないが、男子・女子のいずれかが指定された識別用バンドを腕か足首に付けるか、ソックスの長さや色、ハチマキなどで区別できるようにすること。

11．表　　　彰　　　男子・女子・混合全ての部の優勝から３位まで表彰する。

12．申込方法　　　大会参加申込書及びプログラムチーム原稿に所要事項を記入のうえ、下記事務局宛

メールにデータファイルを添付し、申し込むこと。

　　　担当事務局

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Tel

13．申込締切日　　　　全ての部門：２０２２年　６月　６日（月）１２：００　必着

14．参　加　料　　　１チーム　７，０００円　【申込締切日までに下記口座に振り込むこと】

|  |
| --- |
| 　振込先　ゆうちょ銀行（郵便局）　　口座番号　　０２２３０－４－１０３１０４　　口座名称　　岩手県小学生バレーボール連盟　　　※ 振込用紙に、チーム名・男子・女子・混合の別を必ず記入すること。　　　※ 男子・女子・混合分同時に振り込む場合は、その旨も記入すること。 |

　　　　　　　　　　※　参加料振り込みに関することは、事務局長立野へ問い合わせ願います。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Tel 090-7325-8350

15．組み合わせ　　　大会参加申込締め切り後、岩手県大会実行委員会で責任抽選を行うが、チームへの　　　　　　　　書面通知は行わない。各チームとも、県小連のホームページにて確認すること。

　　　　　　　　　　　　　岩手県小連公式HP URL　<https://iwate-eva.info/>

なお、抽選は公開で行うので、チーム関係者も参加可能である。

　　　　　　　　　　抽選会日時：２０２２年６月１９日（日）１０：００～

場所：未定

16．そ　の　他　　　(1) 監督・コーチ・マネージャー章は、各チームで用意すること。

　　　　　　　　　　　　また、監督・コーチ・マネージャーは統一された服装であること。(襟のないＴシャツや短パンは不可)

 (2) 選手は、大会参加申込の際、必ず健康診断を受けること。

17．傷害保険等　　　大会期間中の傷害についての応急手当は主催者側が行うが、それ以降の責任は負わない。以降の対応は各チームの責任で行うこと。なお、各チームスポーツ安全保険等へ加入しておくこと。

　　　　　　　　　　また、主催者側で新型コロナ感染症等の防疫対策を行うが、その対応に疑義が有る場合、県・市町村や所属関係団体より移動を制限された場合、チーム関係者が感染症等に罹患し出場が困難と判断される場合は参加を見合わせること。なお、大会後チーム関係者が新型コロナ等に感染した場合、大会参加が起因していた可能性を含め、主催者側では責任を負わない。

18．問合わせ先　　　岩手県大会実行委員会

岩手県小学生バレーボール連盟　副会長・総務委員長　　及　川　純　一

　　　　　　　　　　　　 　　Tel：090-4559-3243　　E-mail：junichi.oikawa@outlook.jp

「　乗り越え　進もう　想いは一つ　！！　」